

目的

- ◆ 釧路市は釧路湿原、春採湖・阿寒湖・パシクル沼などの湖沼、阿寒・音別地域の広大な森林など、**多彩で雄大な自然環境**に恵まれている。この自然環境に抱かれ、タンチョウをはじめとする野生動植物が数多く生育生息し、**生物多様性**が維持されている。
- ◆ 生物多様性の恵みに支えられながら農業、林業、水産業、鉱工業、観光業、商業など様々な産業が発展している。
- ◆ 釧路市の**恵み豊かな自然環境を良好に保全し、人と自然が共生した持続可能な社会を形成**していくことは市・市民・事業者全ての責務。
- ◆ 将来世代へとこの自然環境及び生物多様性を継承していくためには、**生物多様性保全**に関する**釧路市が目指す将来像**を示し、**将来像を実現するための取組**を実行していくことが重要。さらにこの取組が継続されるように、**取組を推進する体制を整える**ことも重要。
- ◆ 釧路市においても、将来像と将来像を実現するための取組をまとめ、自然環境及び生物多様性保全の取組を推進していく。

「生物多様性」：多様な生きものたちが多様な形で直接的・間接的に関わりあっていること。



「生物多様性地域戦略」を策定し、自然環境及び生物多様性保全の取組を推進

- ◆ 「**生物多様性地域戦略**」は生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画
- ◆ 「**生物多様性基本法**」では、**「生物多様性地域戦略」の策定及び実施は地方公共団体の努力義務**。
- ◆ 生物多様性域戦略は広く周知し、市民や事業者などにも理解・協力を求めることで、**多様な主体とともに釧路市の恵み豊かな自然環境及び生物多様性の保全のための取組を推進していく**。

釧路市生物多様性地域戦略

★釧路市が目指す将来像

将来像を実現するための取組

★釧路市の生物多様性を確保するために特に重要な「保全対象」

★取組の実施主体、進捗管理体制

期待される
効果

- 釧路市が目指す将来像の明確化
- 釧路市の自然環境が良好に保全され、将来に継承される
人と自然が共生した持続可能な社会の発展
- 自然環境保全に関する意識醸成
- 将来的な規制（条例の制定、国立公園や鳥獣保護区などの法規制）